



外ヶ浜町立三厩中学校
〒030-1729 外ヶ浜町三厩下平 5-1
TEL 0174-37-2042

教育目標

「自ら学び 互いに思いやり たくましく生きる」

東青教育事務所 計画訪問

三厩中学校では、自分の考えや意思に基づいて学習に取り組む生徒を育んでいくことを目標に掲げています。そして、その実現に向けて、教員は次のような指導の在り方を探究するための研修を日常的、計画的に進めています。

- 生徒一人一人が力を最大限に発揮するために、個々の特性や学習進度、興味・関心に合わせて、最適な学習方法や教材、学習環境を提供する指導はどうあればよいか。
- 生徒一人一人が他者とともに学びを深めるために、生徒と生徒が、または生徒が地域と協働して最適解を目指す指導はどうあればよいか。

そこで、三厩中学校の研修を充実、深化させることを目的に、6月18日（木）に東青教育事務所教育課の指導主事に来校していただき、実際の授業を通して指導力向上のための助言をいただく計画訪問を実施しました。



個々のこどもの学びを見取る。



課題解決のためにPCを活用する。



お互いに議論して考えを深める。



児童生徒が下校した後で、教員は今後の授業改善のために東青教育事務所の指導主事の指導・助言に真剣に耳を傾けていました。また、東青教育事務所による「いじめ対応」についての研修会も開かれ、いじめの未然防止や早期発見、組織的対応などについて勉強しました。

地震想定 避難訓練

6月25日（木）午前7時30分ごろ、地震が発生し、三厩地区では震度3、そして八戸では震度6強の揺れを観測しました。地震大国である日本では、避難訓練は欠かせない減災対策です。

そこで、6月10日（水）に、三厩小中学校で地震を想定した避難訓練を行うとともに、青森地域広域事務組合から2名の職員を招き、起震車体験をしました。

特に、こどもたちは起震車で阪神・淡路大震災や東日本大震災などをもたらしたときの実際の揺れを体験し、地震に対する認識を新たにしたいと思います。



過去の様々な地震での揺れを再現するだけでなく、想定される被害状況も映像で流れる起震車です。



起震車が動き始めると予想以上に大きな揺れで、何かに掴まっていなければ椅子に座ってられません。



学校運営協議会？

昨年度から、外ヶ浜町教育委員会が三厩小中学校に「学校運営協議会」という組織を設置し、本協議会は教育委員会が任命した委員で構成されています。しかし、三厩小中学校の学校運営協議会はまだ保護者や地域の認知されていないように思われます。

そこで、学校運営協議会について、その意義や役割等をお伝えしたいと思います。

◎地域とともにある学校づくりを実現する。

- ・校長は、学校運営協議会（地域）に経営方針を伝えることで、自信をもって学校を運営する。
- ・地域の願いを、ダイレクトに学校運営に反映させる。
- ・地域（住民）とふれ合うことで、こどもの社会性や自己肯定感、郷土愛が育まれる。

◎地方教育行政法に定められた役割をもつ。

- ・校長の学校経営の基本方針を承認する。
- ・学校運営について教育委員会や校長に意見を述べる。
- ・教職員の任用について教育委員会に意見を述べる。

堅苦しい表現になってしまいましたが、学校運営協議会は「**地域とともにある学校づくり**」を進めるための**応援団**です。

なお、委員は三厩小中学校長、三厩小教頭、三厩中教頭、工藤幸治さん、五十嵐智子さん、東雅之さん、小川勇一郎教育政策課長です。

日 曜	お も な 行 事	日 曜	お も な 行 事	日 曜	お も な 行 事
1 水	龍飛崎清掃奉仕活動	11 土		21 火	1学期終業式
2 木	授業参観	12 日		22 水	夏季休業（～8/23）
3 金	定期教育相談	13 月	大清掃 職員会議	23 木	1・2年学習会 三者面談
4 土		14 火		24 金	1・2年学習会 三者面談
5 日		15 水	SCによる教育プログラム 集金日	25 土	
6 月	定期教育相談	16 木	命の大切さを学ぶ教室（蟹田中）	26 日	
7 火	SOS出し方教室 ねぶた補修作業	17 金	2年食の指導	27 月	
8 水	1年職場体験 2年自主研修・大学見学	18 土		28 火	
9 木		19 日		29 水	
10 金	手紙の書き方教室 委員会	20 月	海の日	30 木	
				31 金	